

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	毎年策定の「目標達成計画」が、活かされきれていないので、運営推進会議でテーマとして公表する必要がある。	運営推進会議の参加者が、目標達成の協力者、当事者として意見交換を行い、ホームの運営にもっと関わっていただきたい。	運営推進会議において、「目標達成計画」を公表し、参加者の意見交換をホーム運営に反映できるようにする。	6ヶ月
2	6	拘束をしない介護について、定期的に機会を設けて職員に指導が出来ていない。	拘束の弊害を考え、言葉遣いを含み、拘束をしない支援について理解する機会を設け、意識を統一していきたい。	ミーティングや担当者会議などの機会に、拘束をしない介護について指導し、意識を統一する。	6ヶ月
3	23	入居者様のニーズを、職員がうまく引き出せていない。	入居者様の思いや意向を把握し、「その人らしい」暮らしが継続できるような仕組みを構築していきたい。	職員が日々の気づきをのノートに記していき、貴重なヒントとする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。